福間健二監督作品

パラダイス・ロスト

閉ざされた扉
つまり
物語を
語りつくした世界
それを通路にするには
花が枯れてしまった木の
葉の動き
風を見るのだ。
心が
心にむかって
揺れる
九月。
何が消えて
何が生まれるか。
方法はわからなくても
たたかう理由
ゼロからはじまる自分に
会いに行く。

和田光沙　我妻天湖　江藤修平　小原早織　木村文洋

森羅万象　宇野祥平　佐々木ユメカ　スズキジュンゾ　松本桂　岡田潔　グラシアス小林

監督・脚本＝福間健二　撮影＝鈴木一博　録音＝川上拓也　編集＝秦岳志　美術＝秋山豊之　音楽＝メノウ

2019 年 / 日本 / カラー /ヴィスタ /DCP 5.1ch /106 分

喪失、そしてはじまり。詩と映画を行き来する福間健二の最新作。

2021.5.9(日)1日限りの北海道初上映決定!!

札幌市民交流プラザ2F SCARTSスタジオにて

福間健二監督作品 札幌初上陸!!

パラダイス・ロスト

私たちは生きる。死者のまなざしを感じながら。

『パラダイス・ロスト』は、『あるいは佐々木ユキ』『秋の理由』につづく福間健二の長篇第六作である。
東京郊外の人気のない場所。心臓発作で倒れたひとりの男が死ぬ。彼は山口慎也。仕事はネットの古本屋で、原民喜の小説と木下夕爾の詩が好きだった。妻の亜矢子は、彼の死後、夢で慎也に会い、彼の残したノートの言葉を読み、ときには彼がまだそばにいると感じる。一年が経過。亜矢子のまわりには、友人の佐々木ユキ、その恋人の川村講平、慎也の母信代と異父弟の翔がいる。
夫を失った女性亜矢子を演じるのは、『岬の兄妹』で話題の和田光沙。翔は映画初出演の我妻天湖。慎也は、死者の悲劇性のステレオタイプを打ち破る江藤修平。ユキは『あるいは佐々木ユキ』のユキの七年後の姿、もちろん小原早織。映画作家である川村講平には、『秋の理由』につづいて熱演する木村文洋。この五人にかかわる人物に、森羅万象、宇野祥平、佐々木ユメカ、スズキジュンゾ。監督が思いを寄せてきた「役者」が揃った。

生きる場所の再発見

パラダイス・ロスト。ミルトンの大名作『失楽園』の原題が頭に浮かんだ。同時に、木下夕爾の詩「死の歌」と原民喜の遺作短篇「心願の国」をかさねあわせて見出していた、この世の外に追われる死者の、地球への思いも。
ひとりの死者が自分の去った世界を見ている。そのイメージ。映画にも詩にもある客観の視線。だれがそれを見ているのかという昔からの問いがある。そのひとつの答えになるのではないかと思ったとき、『パラダイス・ロスト』は動きはじめた。
この地上、この世界。うまく行っているように見えていたことも音たてて崩れている。パラダイスを夢見ることはもうできないのだろうか。ここで私たちはどう生きて、どう夢をとりかえすのか。生と死の境界をこえる視点から、幻想的かつリアルに、「いま」を抱きしめたいと思った。私たちの生きる場所を再発見するために。

福間健二

和田光沙　我妻天湖　江藤修平　小原早織　木村文洋　森羅万象　宇野祥平　佐々木ユメカ　スズキジュンゾ
松本桂　岡田潔　グラシアス小林　郷津晴彦　外山将平　吉野晶　室野井洋子（映像）
プロデューサー＝福間恵子　脚本・監督＝福間健二　撮影＝鈴木一博　録音＝川上拓也　編集＝秦岳志　美術＝秋山豊之　音楽＝メノウ
記録＝田中小鈴　ヘアメイク＝浅野加奈　メイク助手＝原早織　助監督＝女池充　監督助手＝小関裕次郎・松本桂　演出応援＝古畑耕平
スチール＝勝野斗太・内田左京　宣伝美術＝綜合デザイン研究所・吉祥寺美術学院　宣伝＝岩井秀世・松村厚　製作・配給＝tough mama
2019年／日本／カラー／ヴィスタ／DCP 5.1ch／106分　©tough mama　https://paralosmovie.net

特別上映　わたしたちの夏 Summer for the Living 2011年/89分

福間監督長篇第3作。戦争の記憶がよみがえり、お盆で死者が戻ってくる日本の夏。何が待っているのか。アラフォー世代のヒロイン千景と、かつて一緒に暮らした男の娘サキ。嫌いじゃないけど、苦手。きみたちは美人だ。どんな森をさまようのか。生と死の境界に立つ天使的存在のひとりを2017年に亡くなった室野井洋子が演じる。「ラスト30分の凄さには圧倒された」(瀬々敬久)。鈴木常吉の歌が夢の奥から響いてくる。

脚本/福間健二　撮影/鈴木一博　音響/小川武　編集/秦岳志
出演/吉野晶、小原早織、鈴木常吉、千石英世、松本雅恵、川野真樹子、室野井洋子

『パラダイス・ロスト』札幌上映会 2021年5月9日(日)

会場：札幌市民交流プラザ2F SCARTSスタジオ

各回上映終了後 福間健二監督による舞台挨拶があります 司会:小磯卓也

①『パラダイス・ロスト』11:30開場/11:50開映(14:06終了予定)
【料金】前売 1,500円(当日 1,800円)

②特別上映『わたしたちの夏』14:30開場/14:50開映(16:49終了予定)
【料金】前売・当日とも 1,000円

③『パラダイス・ロスト』17:10開場/17:30開映(19:36終了予定)
【料金】前売 1,500円(当日 1,800円)

札幌限定特典 『パラダイス・ロスト』の音楽を担当した札幌のバンド、メノウの未発表最新音源(CD-R/ジャケットデザインReguRegu)を来場者全員にプレゼント!

※お支払いは当日精算となります ※前売券完売の際、当日券の販売はございません
※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、座席は間隔を空けて販売します(各回60席を予定)
※ご来場いただく際は、施設からのお願い事項へのご協力をお願いいたします

札幌市民交流プラザ SAPPORO COMMUNITY PLAZA
〒060-0001 札幌市中央区北1条西1丁目 TEL 011-271-1000
地下鉄「大通」駅 30番出口から西2丁目地下歩道より直結

申込方法 下記メールにてご予約を承ります
reguregut@gmail.com
以下を明記の上、メールを送信してください
確認次第、受付完了の返信をさせていただきます
●ご鑑賞希望の上映時間(①11:50/②14:50/③17:30)
●人数 ●代表者の氏名(カタカナ)・電話番号
※4/21(水)～5/8(土)の期間、ギャラリー犬養店頭でのご予約も可能です

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、ご来場の皆様には、保健所や行政機関等による聞き取り調査等にご協力いただく場合があります。そのため、申込者様の電話番号のご提供をお願いしております。提供頂いた電話番号については、本イベントで新型コロナウイルス感染症の疑いが生じた場合のご本人やご同行者への連絡時および保健所等行政機関へ提供する場合のみ使用いたします。

詳細はウェブサイトでご確認ください
http://jurando.web.fc2.com/paralos/index.html
◎上映会に関するお問い合わせ
090-1387-2913(小磯)

『パラダイス・ロスト』
札幌上映会開催記念
福間健二展

会場:ギャラリー犬養
(入場無料)
2021年4月21日(水)～5月10日(月)
※4/27(火)・5/4(火)は定休日です

福間健二氏は、2011年に第19回萩原朔太郎賞を受賞しました。その受賞を記念して前橋文学館で行われた展覧会「福間健二 青い家にたどりつくまで」にも出品された作品の一部をはじめ、映画にまつわる資料などを展示して、詩人で映画監督である福間健二氏の魅力に迫ります。

ギャラリー犬養
営業時間/13:00-19:00 (火曜定休)
札幌市豊平区豊平三条一丁目1-12